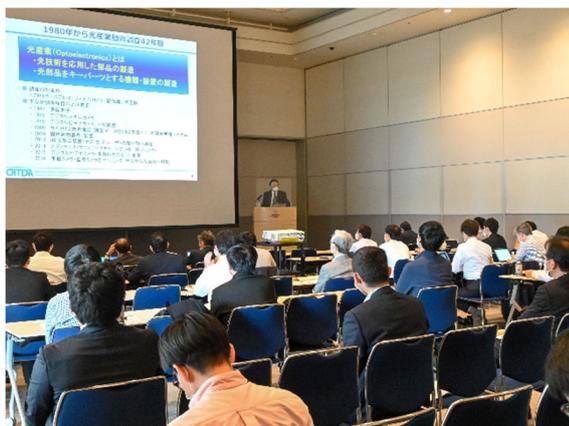


2022年度 光技術動向・光産業動向セミナー

パシフィコ横浜にて開催された OPIE'22 (OPTICS PHOTONICS International Exhibition 2022, 開催日: 4/20~22) において、2022年度光技術動向・光産業動向セミナーを開催した。OPIE'22のセミナー会場となったアネックスホール F205にて検温、マスク着用の徹底、消毒液や演台の亚克力板設置などの新型コロナウイルス感染防止対策を実施したうえでリアル開催とした。なお、OPIE'22展示会場では、当協会の出展ブースにて光テクノロジーロードマップ、光産業動向調査結果などの展示も行った。

光技術動向セミナーは、4月21日(木)10:00~16:00まで、光技術動向6分野の2021年度調査結果報告および特別講演として、ソニーグループ株式会社 ディスプレイリサーチャー 三谷諭司氏による『XR技術と空間ディスプレイ』の講演を実施し、延べ393名が参加した。会場ではソニーグループ株式会社の空間ディスプレイ「Spatial Reality Display」のデモ機展示も行った。光産業動向セミナーは、4月22日(金)10:00~16:00まで、光産業動向7分野の2021年度調査結果の報告、一般財団法人知的資産活用センター 理事長 菊池純一氏による『光産業全体の最新動向』および特別講演として株式会社 Mogura 代表取締役社長 久保田瞬氏による『XR/メタバースの最新動向』の講演を実施し、延べ419名が参加した。



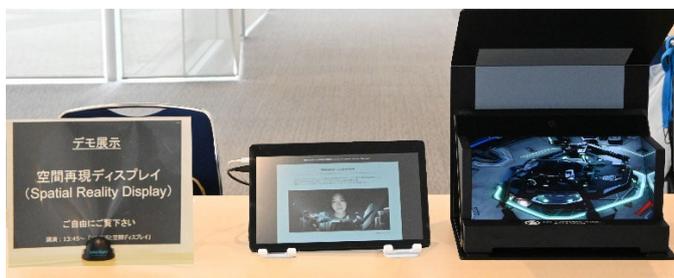
セミナー風景



株式会社 Mogura 久保田瞬氏



ソニーグループ株式会社 三谷諭司氏



ソニーグループ株式会社「Spatial Reality Display」